

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 10月 31日
留学先大学	カリフォルニア州立大学フラトン校 (日本語名) California State University Fullerton(現地言語名)
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2023年8月-2023年12月
明治大学の所属学部等	情報コミュニケーション学部 (学部/学科/研究科/専攻等)
学年(出発時の本学での学年)	3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

留学報告書をよく読みこんで履修する授業の参考にしたりしました。授業のレベルが番号によってわかるのですが、それについて知らないまま履修登録をしてしまったことです。100番台と200番台は1,2年生向けの授業で300、400番台は3,4年生向けなのでハイレベルな授業が多いです。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類:F1	申請先:アメリカ合衆国大使館
ビザ取得所要日数:約2週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:ビザ申請費 185ドル+SEVIS 申請費 350ドル+ 配送料 27,750円(約 104,750円)
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか?また、どのように手配しましたか?	
I-20、DS-160、パスポート、顔写真、SEVISの支払い証明書 I-20は留学先の大学から送ってもらい、DS-160は自分で記入しました。パスポートは更新しなければならなかったためまず最初にそれを行いました。顔写真は近くの証明写真機で撮りました。支払い証明書は大使館の公式サイトから手続きを行ってそれを印刷しました。	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
I-20を留学先大学から送ってもらう→パスポート用の顔写真用意→パスポートの更新→ビザ用の顔写真用意→DS-160を記入してオンラインで提出→申請費用を払う→SEVIS費用を払う→面接日程の予約→面接→一週間後に配送で受け取り(配送料がかかりました。運転免許証などがあれば手渡しで受け取れます。)	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
自分の現在通っている日本の大学、留学先はどこか、留学期間、専攻は何か。専攻についてだけ英語で聞かれました。あとはすべて日本語でした。面接官によると思います。	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
DS-160のフォームを記入するときに時間をかけすぎると最後のページでエラーを起こして最初からやり直しになります。私は6回やり直しました。回答をコピーペーストとしてもエラーが起きたりします。一時間以内にすべての記入を終わらせることをおすすめします。また顔写真の規定が厳しいので良く調べてそれに遭った証明写真機を見つけ撮ってください。念のためにビザ用の顔写真は2パターン用意して面接時に持って行ったほうがいいと思います。	

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など)

現金を持っていく場合は日本で両替しておくことをお勧めします。(チップの文化があるのと友達との割り勘の時、バスに乗る時などに現金が必要になるのである程度は持っていくことをお勧めします。)私は softbank のアメリカ放題を利用したので SIM カードについては何もしていませんが、SIM カードは日本で手配したほうがいいと思います。ポケット WIFI とかも必要な人は日本で手配して持って行ったほうがいいと思います。

アパートに住む方は入居する前に電気会社(私は Southern California Edison でした。)のアカウントの作成やアカウント番号の取得を澄ませておくことを強くお勧めします。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	JAL				
航空券手配方法	Expedia ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ロサンゼルス空港(LAX)	現地到着時刻	11:20		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (親の運転)
移動の所要時間	約一時間				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 自分で Uber taxi を手配するのが一番安く行く方法だと思います。					
大学到着日	8月16日13時頃				

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	ネットから申し込みができてそこから管理会社とメールでやり取りをしながら手続きをしました。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

大学の寮が入れないことが分かった後に大学に相談して紹介されたのが私の住んでいる UCA apartment と Alight apartment でした。ネットから申し込みできたのは良かったですが、なぜか私名義で申し込んだら受理できないと言われ改めて親を保証人にして申し込んだため申し込み料金を二重にとられました。時差があるので日本にいる間は連絡を取るのがどうしても1日おきになってしまうのでやり取りに時間がかかります。また自分の意図を100%汲んでくれるとは限らないので余計に時間がかかりました。入居の時にも電機会社の契約のこともめたりしたので、アパートはお勧めしません。アメリカの現地の人も言っていますが、アパートの事務室の人、管理会社は基本的に冷たかったり、ちゃんと対応してくれないことがよくあります。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8月18日
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容の様子は?	履修登録のやり方から図書館などの学校施設の利用方法の説明、また入学手続きの説明がありました。そのあと学校(特に図書館)のツアーがあつて終わりました。小さなホールに国籍問わず留学生が集められてパワーポイントを使って説明されました。
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8月21日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?	
2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?	
してないです。	
3. 現地で銀行口座を開設しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?	
開設してないです。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?	
してないです。	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか?	
<input type="checkbox"/> 出発前に(7月31日頃)	
<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
<input type="checkbox"/> 到着後に(9月1日頃)	
<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
登録時に留学生として優先されることはありましたか?	
<input checked="" type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	
優先が「あった」方はどのように優先されましたか?	
出発前に希望する授業を8個ほど国際事務室に提出して事前に事務室の人が代わりに履修登録してくれました。私は運よく4つとも希望の中から履修登録されていましたが、人によっては人気の授業とかだと1つしか登録されていない留学生もいました。履修登録のことでトラブルがたくさん起きたので留学生だけ履修登録期間が延長されたりしました。	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか?	
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか?また希望通りの授業が取れましたか?	
変更・追加どちらもできました。私は4つとも希望の中から取れましたが、希望順に登録されたわけではなかったことで志望度の低い授業が多くなってしまったのも事実です。	

Ⅶ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00	起床、準備		起床、準備				
10:00	Asian American Women	起床、準備	Asian American Women	起床、準備	起床	起床	起床
11:00	Gender	Modern Japan		Modern Japan			
12:00	Gender	Modern Japan	昼食	Modern Japan	昼食	昼食	昼食
13:00	昼食	昼食		昼食	洗濯	遊び	掃除
14:00	勉強	勉強	勉強	勉強	買い物		勉強
15:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強		勉強
16:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強		勉強
17:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強		勉強
18:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強		勉強
19:00	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅	勉強		勉強
20:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
21:00	片づけ	片づけ	片づけ	片づけ	片づけ	片づけ	片づけ
22:00							
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

カリフォルニア州立大学フロン校は、とても治安が良くロサンゼルスには車で 1 時間ほどで、比較的内地のほうにあります。ロサンゼルスには遠いですが、近くにエンジェルスの本拠地やディズニーランドがあるアナハイムやアジア人が多く住むブエナパークやショッピングモールがあるブリアなどがあるので休日に遊ぶのには困らない立地です。学校の周りも治安が良く比較的静かなので勉強に適していると思います。不便があるとしたらこれはアメリカに留学するならどこでも言えてしまうことかもしれませんが、車社会なのでどこに行くにも誰かに乗せてもらうか、Uber taxi とか Lyft などの配車サービスを使わないといけないということです。(バスも一応走っていますが、とても複雑なと時間もかかる上に治安がいいとも限らないので避けています。) また、あまり事務室や学校の履修システムなどには期待しないほうがいいかもしれません。事務室の人たちは基本的に親切ですが、返信に時間がかかったり、実際一つの授業の履修登録について問い合わせるだけで 4 か所の事務室をたらいまわしにされました。しかもその日中には結論はわからないというような状況でした。履修登録もどの留学生も苦労していてエラーが出て登録できなかったり、教授が ok しても事務室に問い合わせたら履修できないというようなこともありました。同様に教授もさまざま、丁寧に課題や授業の今後の進行について説明してくれる教授もいれば、毎週課題の方向性をこころろ変える教授もいます。極端な先生だと授業の評価方法まで途中で勝手に変更してきたりします。授業も気まぐれに急に休みになったりするので、クラスの Discord とかに参加するか、教授にメールすることをお勧めします。

学生は優しい人が多く日本から来たということ、昨今アニメが世界的に流行っているということもあり、多くは歓迎してくれて日本のことについてたくさん聞かれます。しかし日本の大学同様授業では友達はなかなかできないので、クラブ活動でコミュニティを築いていくような形になります。私は留学生向けのクラブに所属していてそこでたくさんの人と知り合いました。また日本の歴史に関する授業も取っているのものでそこで日本語専攻の現地の学生と知り合って仲良くなったりしました。ありがたいことに現地の友達はいろんな遊びに誘ってくれるので、勉強とうまく両立しながら交友関係を築いています。

勉強については明らかに日本にいた時より勉強しています。私は基本的に平日は午前中からお昼にかけて授業を受けて昼食をとったら 3 時頃から夜の 9 時、10 時くらいまで学校の図書館にこもって勉強しています。休日も 1 日遊んでほかの 2 日は勉強漬けみたいな日々です。本当にとる授業にもよりますが、プレゼンやエッセイを書く機会が多いのと、当たり前ですが英語の授業や課題を一つ一つ日本語に直したり調べながらやっているので現地の学生よりも時間がかかります。中間期間は本当に大変で毎週重い課題やテストがのしかかってくるので毎日計画的に勉強しないと追いつきません。私は特に一人暮らしをしているので家ではやる気が出ないので図書館や学生会館みたいなのに行って勉強するようにしています。最初のほうは 3 時間勉強しても全然課題が進まないことに絶望したり、授業中全然先生や学生のことが分からなくて劣等感を感じたりしましたが、だんだん容量を覚えてきてわからないことは授業中や授業後にすぐ調べたり先生や学生に聞く癖がついたので留学当初よりは勉学で落ち込むことは減りました。

私は学校の寮に入れなかったのもので学校の目の前にあるアパートで一人暮らしをしているのですが、これは本当に後悔しています。第一にものすごくお金がかかるからです。家賃はこらへんだとどこも月 1500 ドル〜が相場です。それにプラスで光熱費、食費などがかかってくるので寮よりはるかにお金がかかります。もちろん meal plan などもないので基本的に三食自分で作らないといけないのもネックだと思います。(外食は高くとても手が出せません。ランチでも一回 15 ドルくらいかかります。) そして極めつけはアパートの管理人のひとがとても不親切、怖いというのがあります。上記しましたが、アメリカ人の友人曰くアメリカのアパートの管理人や大家は不親切だったり、怠惰なことがよくあるそうです。私のアパートの管理人もそんなような感じで退去通知のメールを送っても返信がないので怖くなって直接紙を渡しに行ったら、「メールで送ってくれてたよね。まあそれ(紙)でも大丈夫だと思う。」と言われ、アメリカ人の友人もそれを聞いて「じゃあなぜ返信しないの？」って後で言っていました。それ以外にも入居時に電気会社のことで質問したら、ため息を目の前でつかれたり、英語が速すぎて理解できないので、イエス・ノー・クエスチョンで質問を投げかけてみても、イエスともノーとも言わずさらに英語でまくし立ててきました。カリフォルニアの人たちはレストランでもどこでも基本的に親切ですが、事務室の人やたまたま運転になると怖い人は多々見かけます。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

カリフォルニア州立大学フラトン校は環境もよく、学生ものびのびしてとてもすごく良い留学先だと思います。しかし私は渡航前に準備を怠ったりしてトラブルに巻き込まれたりしたので、準備は入念にやることをおすすめします。正直渡航前の入学手続きやビザ取得が一番面倒くさいと思いますが早く終わらせることで私みたいに学校の寮に入れないというようなことはないと思います。フラトン校は学生寮の枠が少ないので早い者勝ちだと思ったほうがいいです。オンキャンパスの寮が高いと感じる人はHIUの学生寮に入ることをおすすめします。

英語に関しては準備しすぎて困るということはないです。笑 一番ベストなのは日本にいる時に英会話をやって英語で話すことのハードルを下げておくことだと思います。留学の最初のほうは頭ではわかっている言葉が出てこない、うまく相槌が打てないということがよくあるので語彙を増やすなどの前に基本的な英語を話す練習をしていくことをおすすめします。その後有効だと思うのは、YouTube やInstagram、TikTokなどで流れてくる英語の相槌やアメリカ人がよく使う言い回しの動画を見て単語、言い回しを覚えることです。それを書き留めて今日はこの単語を使うと自分の中で決めて、実際に会話の中で使うと自然と身につきます。アメリカ人のvlogとかYouTubeの動画を見て英語に慣れることも大事だと思います。その時に言ったことを真似するとおよいと思います。ほかに個人的にやってよかったと思ったのが、本屋に行って自分に合う英会話本を見つけて、それをよく読みこんで実際の会話に落とし込むことです。いきなり使うのは難しいかもしれないので、独り言を言いながら練習しました。とっさに今の状況や自分の感情を英語で言えるかを口に出して訓練することで人と話すときに躊躇しなくなるようになりました。

留学は楽しいことばかりではなくてむしろ私はトラブル続きで常に何かと戦っているような気分ですが、これもすべてひっくるめてこの土地でしかできないことだと思うと価値があるものに見えてきます笑一方でカリフォルニアは本当にいい人が多いので困っていたら助けてくれます!ぜひよく準備したうえで留学生活を楽しんでもらえたらと思います。